

# 食農だより

令和8年度 5月号

社会福祉法人 上長洲保育園

文責：園長 田中 伸佳

WWW.kaminagabuchi.org/

## 令和8年度の「食農活動」が着実に動き始めました！

令和8年の三月中旬に園児たちが移植した『ジャガイモ 🍠 =品種は、キタアカリとメイクインです』が、このところの温かさの影響もあり、すくすくとすごい勢いで成長しています。6月の上旬から中旬にかけて、収穫体験ができそうです！

(写真左は、園児たちが移植したジャガイモ畑です！写真右は、リザーブとしてのジャガイモ畑です。) 収穫体験の後やサマーフェスティバルで皆さんに提供できますので楽しみにしてください！



今年も夏野菜の栽培は、主に園庭等での「プランター栽培」を主として行います。この

理由は、夏の猛暑や蚊に刺されることからの配慮で園庭等での栽培を実践していきますが、より多くの収穫を得るために(畑での露



地栽培)も並行して実施していきます。(左上の写真は大きさが20cmになるジャンボピーマンの苗です。

右上の写真は、通常のピーマンの苗です。苗の移植は、連休後幼児クラスの園児たちに体験してもらう予定です。給食での食材やご家庭での提供分もありますので、ご期待ください！6月下旬には収穫できる計画です！)

この他にも、5月の連休後には例年通りに全クラスにおいて、「サツマイモ 🍠 =品種は、紅はるかと紅アズマです！」の苗の移植体験を計画しています。

現在写真左の様な畑の状況ですが、さつま苗を移植するまでには、黒マルチ(サツマイモの肥大化と雑草を防御するために黒いビニールで畝を覆う措置です)を施し、サツマイモの苗の移植の準備をしておきます！



令和8年度も、東京都スクワクプログラムの補助金の支援を受け、[食育活動]と連携し[食農活動]を展開していきます。

今までの上長洲保育園での実践を糧に、より良い活動を園児たちに提供できるよう、園児たちとともに職員一同取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願い致します！